平成２０年度障害者自立支援調査研究プロジェクト　事業実施報告概要

事　業　名	自立支援協議会運営活性化推進研究事業 ―「地域自立支援協議会」の自律性に関する評価―
事業目的	平成19年11月に設置された「豊田市地域自立支援協議会」は、支援費時代からの既存のネットワークを基盤として、機関代表者による運営会議、現場代表者による担当者会、現場レベルのサービス検討会議と個別支援会議という、独自の３層構造で設計した。 こうした設計の背景には、相談支援事業における個別支援の経験を地域課題へと集約させる「ボトムアップ」と、自立支援協議会そのものの「自律性」を担保しようという判断がある。本研究事業は、こうした自立支援協議会の独自の構想が有効に機能するかを、実際の運用過程で検証しようとするものである。
事業概要	１．運営マニュアルの作成 運営マニュアル「自立支援協議会のすすめ～豊田市地域自立支援協議会ステップアップの軌跡～」を３，５００部印刷し、都道府県、全国市町村及び関係機関・事業所に送付した。 ２・シンポジウムの開催 平成２０年１１月２９日(土)、豊田市能楽堂「「みんなで考えよう！障がいのある人の暮らし」をテーマに、「くらし」と「就労」の２部構成でシンポジウムを行い、４００名を超える来場者を迎え、協議会や相談支援事業についての啓発を行った。
事業実施結果及び効果	自立支援協議会をより活性化するためには、恒常的ではなく、運用段階において常にシステムの変更が求められる。今回、運営マニュアルを作成したことで、今後本協議会に参加する者にとっての、協議会活性化及び再編成のための判断材料となる。 本事業を通じて、豊田市の地域自立支援協議会の設計・運用のノウハウを全国の市町村等に提供することで、今後、協議会を設置する地域だけでなく、既に設置済みの地域においても、協議会運営の参考書として活用ができる。
事業主体	〒４７１－８５０１ 愛知県豊田市 福祉保健部障がい福祉課 TEL：0565－34－6751　E-MAIL：shougai_hu@city.toyota.aichi.jp